

せせらぎ

教室だより No.5



令和5年12月4日

日野市立南平小学校
校長 半田 大樹
きこえの教室 せせらぎ
ことばの教室
直通電話・FAX
042-594-0578

12月に入り、朝の寒さがつらくなってきました。食事・睡眠を十分にとり、体調を崩さないようにしていきたいものです。

さて、2学期のせせらぎの指導も終わりが近付きまとめ学習に入ってきました。6日からは、個人面談が始まります。子供たちは、在籍校での大きな行事を通して、さまざまな経験を積んだことと思います。これまでお子さんがご家庭で頑張ってきたことや学校での様子を振り返り、3学期からの学習につなげていきたいと思ひます。

1、2、3月の予定



1月 11日(木) 3学期指導開始
16日(火) 15:45~ きこえグループ
22日(月) 15:45~ 吃音グループ(全学年)
27日(土) 南平小展覧会
29日(月) 南平小振替休業日(指導なし)

2月 12日(月) 建国記念の日振替休日
20日(火) 15:45~ きこえグループ
23日(金) 天皇誕生日
26日(月) 15:45~ 吃音グループ(全学年)

3月 1日(金) 3学期末面談開始
8日(金) 3学期指導終
14日(木) 3学期末面談終了





せせらぎ コラム

せせらぎに通級している児童の中には聞こえづらさをかかえている子供もいます。全く聞こえないわけではなく、何か言われたことは分かるけど、言葉がはっきり聞き取れないことがあります。わずかな聞こえづらさ（30デシベル程度の聞こえ方）で、会話の40%を聞き逃すことがあると言われています。

補聴器を着けていても・・・困ることがあります。

○補聴器を着けていても、話し言葉がすべてはっきり聞こえるわけではありません。

→そのために、なかなか話が伝わらないことがあります。

○聞こえにくいために、発音がはっきりしないことがあります。

→そのために、言いたいことがきちんと伝わらないことがあります。

○聞こえにくいので、勘違いすることも多くなります。

→時には、友達に誤解されることもあります。

○口元の動きを頼りに聞いていることがあります。

→後ろ向きで話されると、何を言っているか分からなくなってしまいます。

こんな風にしてもらおうと助かります。

- ・声を掛けて、目が合ってから話しかける。
- ・大きな声よりも、ゆっくり、はっきり口元を見せて話す。
- ・分かりやすい言葉で、短く話す。
- ・絵や文字、ジェスチャーを使う。

聞こえづらい子供たちへの配慮は、誰にでも分かりやすい伝え方でもあります。

みんながより楽しく関わり合い、生活できる環境を整えていきたいですね。

♪ 冬休みに 家族で 楽しいひとときを ♪

2学期も残り4週間を切りました。まもなく子供たちが楽しみにしている冬休みです。クリスマスやお正月など、家族で過ごす時間が増えるのではないのでしょうか。大掃除やお正月の準備など保護者の皆さんはお忙しいことと思いますが、この機会にお父さんやお母さんが子供の頃にやったことのある室内遊びを楽しんでみてはいかがでしょうか。

トランプやUNO、かるた、百人一首、オセロゲームや人生ゲームなどのボードゲーム・・・いろいろなゲームがありますが、せせらぎでもたまにトランプやかるたなどをすると「楽しい！」と言って夢中になる児童が多いです。旅行や里帰りの車中でのことば遊びも、楽しくて時間があっという間に過ぎます。しりとり、なぞなぞ、連想ゲーム、スリーヒントクイズなど、大人も頭をひねるようなものもたくさんあります。せせらぎでことば遊びをやっている児童もいるので、お子さんにやり方を聞きながら楽しんでみてください。

文責：今井